

恵那市の養豚場で豚コレラが発生しました！ (県内19例目)

【飼養状況】 1,015頭 (親豚93頭、子豚922頭)

【発生の経緯】

○7月26日農場からの通報を受け、東濃家畜保健衛生所が立入検査を実施

・食欲不振の母豚 9頭 体温38.4~41.0℃

○7月27日 病性鑑定の結果判明

・血液遺伝子検査 9/9頭 陽性

・食欲不振豚を解剖し遺伝子検査 1/1頭 陽性

○国との協議を経て、疑似患畜と決定

【今後の対応】

移動制限区域内の農場なし、搬出制限区域内1農場、

発生農場と交差の恐れがあると畜場(1カ所)、農場(6農場)

発生農場と交差の恐れがあると畜場(岐阜市)については、事業を停止。「岐阜県食肉市場

再開バイオセキュリティ要件」を確認し、と畜場の安全性が確認できれば事業を再開

自分の農場を守るため飼養衛生管理基準遵守等の再徹底！

①衛生管理区域への病原体の持込み防止と消毒、車両消毒の徹底！

衛生管理区域専用の衣服及び長靴を使用し、少しでも侵入のリスクを減らす

特にイノシシ監視区域の農場では畜舎ごとの専用の衣服、長靴の設置・使用

ワイヤーメッシュ・防鳥ネットの設置等、野生動物の侵入防止対策を再徹底する

沢水等の適切な消毒の実施！(次亜塩素酸等により飲水消毒を実施)

②早期発見と早期届出

毎日の健康観察を実施 異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡を

③飼養管理の記録と保管

常時から、飼養豚の飼料給与、分娩、出荷、異状の有無、死亡等について記録する。

異状を示す個体については具体的な症状、体温を記録する。

★別紙にて消毒ポイントをお知らせいたします。

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします。

ご不明な点がございましたら以下までお問い合わせください。

中央家畜保健衛生所：電話番号058-201-0530

【消毒ポイント】

消毒方法: 噴霧、 消毒対象: 畜産関係車両

	名称	住所
1	【県道363号】 恵那市役所 明智振興事務所	恵那市明智町843-1
2	【県道33号】 恵那市役所山岡振興事務所	恵那市山岡町上手向1228-1

※愛知県側の設置なし

